

=== 第2回コロナ危機 オンライン-シンポジウム「COVID-19と科学者の役割」 ===
(2020年12月12日(土) 14時~16時30分)

(14時から開始)

- * 司会進行 広渡 清吾 (東京大学名誉教授、法学)
- * 開始の挨拶 伊藤 眞 (日本フンボルト協会理事長 筑波大学教授)
- * 趣旨説明 西川 伸一 (京都大学名誉教授、免疫学)

第一部 「COVID-19をどう捉えるか」(14時10分~15時10分)

- パネラー： ①西川 伸一会員 (京都大学名誉教授、免疫学)
②鏑田 武志会員 (東京医科歯科大学教授、免疫学)
③切替 照雄会員 (順天堂大学教授、細菌学)

司会： 高橋 宗五会員 (東京大学名誉教授、ドイツ文学)

- 論点： ・新型コロナウイルスとは何か
・新型コロナウイルス感染症の標準治療、その問題点と今後の展望
・ワクチン開発の現状と問題点

~~~~15時10分~15時20分 休憩~~~~

第二部 「COVID-19は経済と社会にどのような変化をもたらし、また、もたらしうるか」  
(15時20分~16時30分)

報告者： 伊藤 正直氏 (大妻女子大学学長、東京大学名誉教授、日本経済、金融史)

「コロナ危機と資本主義の行方—経済不況と財政危機にどう対応するか」(仮題)

報告者： 脇田 滋氏 (龍谷大学名誉教授、労働法)

「コロナ危機における労働者に対する社会経済的支援対策について」

ディスカッサー： 高橋 義人会員 (平安女学院大学特任教授、京都大学名誉教授、ドイツ文学・思想)

司会： 広渡 清吾会員

~~~~ 終了 16時30分 ~~~~

(以上)

担当：日本フンボルト協会 事務局 (E-mail:alumni@daadjp.com) Tel.Fax03-3582-6080